独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO登別病院通信

Japan
Community
Health care
Organization

発行日　2020年5月
NO.11

夜のJCHO登別病院

今月号の内容

- 病院長就任のごあいさつ
- 看護部長よりごあいさつ
- 外来のご紹介
- 西病棟のご紹介
- 東病棟のご紹介
- リハビリテーション室のご紹介
- 臨床検査室のご紹介
- 診療放射線室のご紹介
- 健康管理センターのご案内

病院長　就任

高齢化する地域のニーズに応え、心を担える医療を提供
ＪＣＨＯ登別病院　ワンチームとして

本年4月にJCHO登別病院長に就任した石川典俊です。よろしくお願いいたします。

私は道内の厚生病院で長く地域医療に携わってきた一般内科医です。平成30年胆振東部地震も経験し地域の病院が災害拠点として如何に大切かと実感しております。通常の診療においても、病院は保健、福祉と連携し地域の人々の「よろず相談所」「人生の応援団」でありたいと思っています。

JCHO登別病院はこの度、登別東町に移転新築オープンいたしました。充実した設備、最新の医療機器、優秀なスタッフを揃えたすばらしい地域病院です。「安心の地域医療を支える」というJCHOの基本理念を堅持し職員一同、一丸となって運営にあたってゆく決意です。

院 長
石 川 典 俊

高齢化が進み、働き手が減少してゆく中、JCHO登別病院が地域包括ケアシステムの中心を担える、なくてはならない病院となるよう皆様のご協力、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新年度を迎えて

JCHO登別病院　看護部長の鈴木と申します。

令和最初の新年度を迎え、看護部では、新たに６名の看護職員が入職いたしました。

昨年７月に私が登別病院に赴任した際には、看護職員の確保が厳しい状態でしたので、大変喜ばしい出来事です。そして今年度は、年度当初より病院移転という大きなイベントを控え、職員一同、懸命に準備を進め、大変慌ただしいスタートとなりました。そして最大の危機は、新型コロナウイルスの大流行で今も予断を許さない現状であります。医療現場では常に緊迫感を抱えながら医療を提供しております。日々実践している基本的な手指衛生など感染予防対策がいかに大切であるか実感しています。一日も早い収束を願うばかりです。

当院は昭和21年に開設して以来、地域の皆様には、長きに渡り登別温泉町での医療活動にご理解、ご支援を頂いておりました。令和２年４月10日に登別温泉町から登別駅前の登別東町へ移転いたしました。新たな地では、今までと同様に一般急性期病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病床を有し、附属施設として訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターの運営を継続してまいります。

看護部長
鈴　木　千　春

看護部では、JCHOの看護理念にあります「地域住民の幸福な生活を支える看護」をモットーに看護を提供してまいります。生活を支える専門職として、心身の回復を促す看護、生活を見据えた支援、病気を抱えながらも住み慣れた地域で生活が送れるよう病棟、外来そして地域の医療機関との連携を強化し切れ目のない看護を提供していけるように研鑽してまいります。

また、健康を維持、増進できるよう多くの方に健康管理に関心を持っていただけるよう保健活動にも注力していきたい所存です。これからも地域に根差した医療を目指し、地域の皆様に末長く愛されるような病院作りに邁進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

各部署のご紹介

外来

看護師長　佐　藤　　香

当院は整形外科を中心に、内科・泌尿器科・脳神経内科の診療を行っています。また、整形外科は、24時間体制で受け入れをしています。

外来では、地域の皆さまが住み慣れた地域で、より安心した生活や通院ができるよう、院内の連携及び他医療機関担当者と連携を図りながら支援させていただいております。

また、健康の維持・増進が図れるよう、健診管理センターを併設し、日帰りドック・脳ドック・一般健診・婦人科健診を行い、末永く健康な生活が送れるようお力添えができたらと考えております。

この度、登別温泉より登別東町に移転したことにより、皆さまの生活にとってより近い存在となれるよう、今後も邁進していく所存です。よろしくお願いいたします。

西病棟

看護師長　小　林　美喜枝

西病棟は、内科、リハビリ科、整形外科、包括ケア病棟を有する一般病棟です。新病院に移転後、包括病棟が５床増え55床となります。

内科・リハビリ科では、脳血管疾患が主で、リハビリ継続目的で入院されています。整形外科では、手術期を中心とした看護、ケアを行っています。手術に対して、不安が少しでも軽減できるようにコミュニケーションを図り、術後合併症の予防に努めています。

包括ケア病棟では、患者さんに安心して自宅・施設に退院して頂くために、治療・看護・リハビリテーションを行っています。また、患者さんや家族の意向を踏まえ、その人らしい生活が送れるよう受け持ち看護師が地域の担当者と連携を取りながら退院調整を実施しています。新病院に移転後も、他職種と協力し、チーム医療を発揮して地域住民から信頼される病棟づくりを行っていきたいと思います。

東病棟

病棟師長　長　田　牧　子

東病棟（回復期リハビリテーション病棟）は、骨折・脳血管疾患・治療後のリハビリが必要な方が入院されています。治療により床上生活が長期化することで筋力が低下するため、患者さん一人ひとりに合わせ、患者さんの出来るところを増やしていけるようサポートしています。また、患者さん・ご家族の退院後の生活を見据えて希望を聞きながら、援助させていただきます。医師・看護師だけでなく、リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・栄養士など、他部門との連携を密にとり、チームで情報を共有し関わっています。患者さんが、長い入院生活を安心して過ごせるよう、質の高い看護が提供できるよう、日々取り組んでおります。新病院ではデイコーナーに大きな窓があり、マリンパークや外の景色を眺め、ホッとできる場所ができました。

リハビリテーション室

副理学療法士長　山　田　幸　信

現在、基本的動作の専門家である理学療法士が24名、生活関連動作や高次脳機能の専門家である作業療法士が14名、言語や食事（嚥下）の専門家である言語聴覚士が４名、そして介護福祉士や介護ヘルパーが４名と計46名が在籍しています。

当リハビリテーションは、骨折や筋肉の損傷直後の急性期リハビリテーションから、回復を目指す回復期リハビリテーションまた、地域包括ケア病床でのリハビリテーションを行っています。そして、自宅や施設へ退院された方の身体機能を維持する〖訪問〗や〖通所〗での在宅リハビリテーションまで、入院から在宅生活を通してのリハビリテーションを行っています。

JCHO登別病院の前身である厚生年金病院時代から一貫してリハビリテーションの充実を掲げて参りました。今後も地域のお役に立てるよう更に研鑽と質の向上を目指して参ります。

各部署のご紹介

臨床検査室

主任臨床検査技師　五十嵐　香

検査室では、血液検査や心電図などの生理検査を行っています。

現在、検査室には検査技師が４名、助手が１名在籍しており、日々皆様の検査結果をお待たせしないように努めております。新病院へ移転し、検査機器も一部新しい機器が導入されています。移転後も引継ぎ、正確性・信用性のある検査結果を皆様に提供できる様、今後も向上心を高く持ち業務に努めてまいります。宜しくお願い致します。

診療放射線室

診療放射線技師長　福　岡　深　治

新病院移転に伴い、「一般撮影装置」、「CT（コンピュータ断層診断装置）」、「X線TV装置」、「乳房撮影装置」、「フラットパネル」、「MRI（磁気共鳴画像診断装置）」の６台の医療機器を更新しました。

「フラットパネル」は一般の方々にはあまり耳にすることはないかと思いますが、撮影から画像描出までの時間が短くまた、高画質である上に被曝線量も抑えることができるレントゲン撮影機器です。

また、「MRI（磁気共鳴画像診断装置）」は以前に比べ、画像が鮮明となったのはもちろんのこと撮影時の音が静かになり、撮影時間も短縮されました。整形だけではなく脳ドックなど他の領域での効果も期待されます。

検診での、胸部撮影検査、胃バリウム検査、乳房撮影検査時の待ち時間を短縮させるため、検診センターと直結しております。健診に来られることをお待ちしております。

健康管理センターのご案内

医事課補佐　新　津　英　俊

当院では、皆様方の健康をお守りするため、健康管理センターを2011年11月より実施しております。

データ解析やレントゲン写真の読影は、当院の医師が責任を持って担当し、治療や再検査が必要な場合も、外来スタッフがフォローいたします。

当センターは、完全予約制です。

人間ドックをはじめ、一般健診、生活習慣病健診、特定健診、乳がん検診、子宮がん検診等を行っています。

各種オプション検査も取りそろえていますので、お気軽にお問い合わせください。

（☎0143-80-1137）

今後も地域の皆様の健康管理・疾病予防に取り組んでまいります。

表紙写真の募集

条件

- 1人何点でも結構です。
- 風景写真（人物が写っていないもの）
- 電子画像データ
- 原則として応募いただいたものは返却いたしません。

応募方法

- 病院代表メール（main@noboribetsu.jcho.go.jp）へ、氏名･住所をご記入の上送信してください。
- 採用された方には、表紙写真下にお名前を掲載させていただきます。
  また、広報誌を郵送させていただきます。

JCHO 登別病院のご案内

診療受付時間　8時30分～11時30分
診療開始時間　9時（脳神経内科9時30分）～

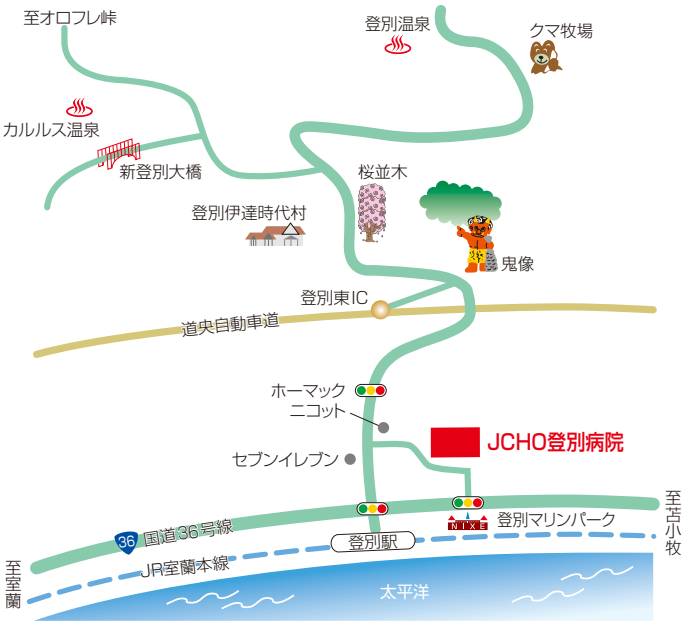
●外来診療担当医（令和2年4月1日～）

		月	火	水	木	金
整形外科	午前	小澤　慶一	小澤　慶一	江﨑　克樹	小澤　慶一（予約10時迄）	江﨑　克樹
		江﨑　克樹	森　詩乃	森　詩乃	江口　大介	森　詩乃
				江口　大介		江口　大介
内科	午前	塚原　大輔	塚原　大輔	石川　典俊	塚原　大輔	横山　豊治
				塚原　大輔		
脳神経内科	午前	出　張　医			出　張　医	
	午後	出　張　医				
泌尿器科	午前			出　張　医		

●診療体制が変更となる場合があります。その際は院内告知やホームページ上でお知らせします。

編集後記

皆様からのご協力をいただき第11号を無事に発行することができました。ご協力頂いた皆様に深く感謝いたします。遂に待ちに待った新病院がオープンしました。広報誌も新しい病院に負けないよう更に充実していきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



＜各交通機関＞
■JR登別駅下車（特急列車停車）（徒歩10分）
■札幌－登別温泉高速バス
■道央自動車道：登別東インターより3分
■送迎バスあり（時間等につきましてはお問い合わせください）

JCHO（ジェイコー）登別病院
独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院

〒059-0598　登別市登別東町3丁目10番地22
TEL(0143)80-1115　FAX(0143)80-2250
https://noboribetsu.jcho.go.jp
main@noboribetsu.jcho.go.jp

出版責任者　院長　石川　典俊
編集長　事務長　山田　俊幸